

第 189 回 材料学会岩石力学部門委員会（見学会） 議事録

日 時：平成 20 年 4 月 23 日（金）13：00－17：00

場 所：日本原子力研究開発機構（JAEA）東濃地科学センター

〒509-6132 岐阜県瑞浪市明世町山野内 1-64

出席者（敬称略）：大西有三（委員長），朝倉俊弘，西藤 潤，清水則一，笹尾春夫（幹事）

以上 5 名。

J A E A：坂巻昌工氏，内田雅大氏，見掛信一郎氏

1. 見学

- ・研究坑道掘削工事状況（主立坑，換気立坑）
- ・研究施設

2. 委員会報告・審議

委員会審議に先立ち，JAEA 内田雅大氏，見掛信一郎氏と意見交換を行った。

(1) 第 188 回 材料学会岩石力学部門委員会 議事録（案）について

笹尾幹事より報告。前回議事録の内，会費未納会員については現在の会費納入状況を確認の上，委員長より納入依頼を会員宛に出す。その際，学会に登録されている住所，連絡先等が最新のものであるかどうかを確認する。

(2) 平成 19 年度事業報告・決算報告および平成 20 年度事業計画・予算書について

20 年度事業計画で「第 12 回岩の力学国内シンポジウム」の共催を追加する。決算，予算については承認された。

(3) 平成 20 年度部門交付金および非会員委員データ管理料について

現在，材料学会非会員が 10 名であるが，現状のままとし，部門委員会では入会の勧誘などは行わない。

(4) 部門委員会ホームページ（英語版）について

学会から英文 HP の作成依頼が来ているので作成する必要がある。英文作成は大西研の小山倫史氏に依頼することとする。

(5) 第 57 期通常総会・学術講演会ならびに各種併設行事

5 月 24 日（土）にオーガナイズドセッション，「未来を拓く新技術－岩石力学の新たな展望」が開催されるので多数の委員の参加をお願いしたい。

(6) 次期委員長について

朝倉俊弘委員を次期委員長とする旨，大西委員長より提案があり承認された。なお笹尾幹事は継続とするが，副幹事を選任して次年度以降に交代することとする。

(7) 第 12 回岩の力学国内シンポジウムについて

シンポジウム運営委員会委員長，山口大学大学院，清水則一教授よりシンポジウムの申し込み状況について報告があった。応募総数は 148 件でありその内，英文は 23 件で申し込みは多国籍にわたっている。韓国からの多数の参加表明がされているので国内からの積極的な参加をお願いしたいとの依頼があった。

(8) 次回部門委員会について

吉田キャンパスでの開催の要望があるので，今後は桂と吉田交互に開催することを検討する。次回は 7 月 23 日（水）に開催する。場所は吉田キャンパス土木工学教室本館（赤煉瓦館）二階の会議室とする。